

施工仕様書 「ベストリアインSi(クールタイプ)」

用途 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他の建築物(新築・改修)の屋根。
 適用下地 窯業系スレート瓦(カラーベスト、コロニアル)。
 施工不可部位 粘土系瓦(陶器瓦、素焼瓦、いぶし瓦)、鋼板。

- ※ 本施工の前に必ず試験塗装を行い、希釈量(粘度)・塗付量(厚み)・色調等を確認し、標準見本が再現できるよう確認してください。
- ※ 表中の数値は標準状態および塗装面が平滑時の値です。施工時期・下地の形状・状態により、多少の差異を生じる事があります。間隔時間は気温23℃(湿度50%)の場合ですが、低温・高温等で乾燥条件が悪い環境の場合は間隔時間を長めにとってください。

【標準施工仕様】

工程	使用材料名と調合割合	所要量 (kg/m ²)	使用器具	回数	間隔時間
1	清掃				
2	セラ溶剤シーラーA (無希釈)	14kg 0.15~0.20	※ウールローラー(中毛) ・塗料用刷毛	1~2	2時間以上
3	主材塗り (下塗り) ベストリアインSi(クールタイプ) 清水	16kg 0.18~0.23 0.5~1.5kg	※ウールローラー(中毛) ・塗料用刷毛	1	3時間以上 3日以内
4	主材塗り (上塗り) ベストリアインSi(クールタイプ) 清水	16kg 0.18~0.23 0.5~1.5kg	※ウールローラー(中毛) ・塗料用刷毛	1	2時間以上
5	縁切り				-

※ ウールローラーは中毛以上を使用してください。短毛では骨材のかたよりの原因となりますので注意してください。

※注意事項

- ・ ベストリアインSi(クールタイプ)は規定量の清水を投入した後、オートマゼールにて均一に攪拌してください。
- ・ 下地調整が不十分だと、塗膜剥離の原因となったり、仕上がりが不良になる場合がありますので、高圧洗浄か金属ワイヤーブラシなどによるケレン後、水洗し、付着物、劣化塗膜や基材の劣化物を十分に除去してください。
- ・ 塗装後、水切部で基材の重なり部分に塗料が付着し、つまっていると漏水の原因になりますので、皮スキ、ケレン棒、カッター等で縁切りを行ってください。
- ・ 水洗後は24時間以上乾燥させてください。また、基材表面が雨、露などでぬれている場合も十分に乾燥させてから、塗装を行ってください。密着不良の原因になります。
- ・ 夏場などの基材の温度が特に高い場合は散水して基材の温度を下げた後に、よく乾燥してから施工に入ってください。
- ・ 山間部或いは夜露の早く降る地域では早めに塗装を終えて、十分な乾燥時間を確保してください。